

波崎東明神周辺地区住環境整備事業

# まちづくり瓦版

かわらばん

# よかっぺ



とものつくろう。みち、すまい、にぎわい。

### 【表紙の写真、募集中!!】

東明神周辺地区の写真(昔～現在)を募集しています。写真をご提供いただける場合は、裏面のお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

## 第7号

平成28年4月発行

編集：よかっぺまちづくり協議会

編集協力：株式会社 地域計画連合

# よかっぺまちづくり協議会 今後の活動

よかっぺまちづくり協議会は、これまでの検討を踏まえながら、安全で住みよいまちづくりを目指し、以下のような取り組みも今後検討していきます。



平成27年度委員会のような様子

### 今後の取り組み例

- 地区内の防災まちづくりウォークの実施
- 事例の研究（東仲島周辺地区の整備事例見学、意見交換会の実施など）
- その他、まちづくりに関する情報交換
- ニュース、チラシ等による事業の周知や啓発

### 事業・協議会についてのお問い合わせ先

神栖市波崎総合支所 水産・地域整備課

住所：神栖市波崎6530

電話：44-1966(直通)

メール：suisan-tseibi@city.kamisu.ibaraki.jp

## 事業の進捗状況

### 【道路整備について】

住環境整備事業については、現在、9-10区境の防災道路（幅員6m）の北側部分の測量を進めており、境界の確認がほぼ終了しました。



現在、測量中

### 【事業全般について】

現在、市の事業に加え、密集市街地改善のための事業である「住宅市街地総合整備事業（密集型）」の申請を国に対し行っており、平成28年度採択の見込みです。国庫補助が見込まれることにより、住環境整備事業のさらなる推進が図られることが期待されます。

今年度の協議会の協議内容と、事業のおおよそのスケジュールについては、中面をご覧ください。

# よかっぺまちづくり協議会では、地区の将来について話し合いを行っています！

よかっぺまちづくり協議会は、波崎東明神周辺地区住環境整備事業に地区住民の声を反映させ、住民と行政の協働のまちづくりを進めていくために活動しています。平成27年度は2回の委員会を行い、地区の問題点や他地区の事例等について話し合いました。

(※9区：東明神前地区、10区：東明神町地区、11区：西仲島地区)

## 平成27年度 第1回委員会

平成27年7月14日(はさき生涯学習センター)

住環境整備事業の進捗状況について意見交換を行いました。

＜意見交換の内容＞

- 道路はいつ頃できるのか。  
→現在、9-10区境の防災道路(幅員6m)の測量を実施中です。スケジュールの概略は右図を参照してください。
- 道路完成までに時間がかかるので一気に全路線を測量することはできないか。  
→個別の交渉や調査に時間を要するので一度に全路線行うのは困難です。交渉が付き次第、次の路線測量をしていきます。

## 事業スケジュールイメージ (目安です。進捗状況により、変更することがあります。)

事業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
道路整備	防災道路6m(南北・9区)	← 道路整備 →									
	防災道路6m(南北・10区)		← 道路整備 →								
	防災道路6m(南北・11区)			← 道路整備 →							
	防災道路6m(東西)		← 道路整備(南北6m道路の進捗に応じ整備着手) →								
	生活道路4m(9区)						← 道路整備 →				
	生活道路4m(10区)								← 道路整備 →		
生活道路4m(11区)									← 道路整備 →		
公園整備						← 公園整備(道路整備の進捗に応じ1か所ずつ整備着手) →					

道路整備は、①用地測量、②用地買収、③舗装整備のステップを経て整備されます。1路線が概ね整備された段階で次の路線の整備にとりかかります。

## 平成27年度 第2回委員会

平成28年2月15日(西仲島区民会館)

第2回委員会は、すでに整備が完了した隣地区である東仲島周辺地区の住環境整備事業の事例を、当時の「かもめのまちづくり」協議会員である川畑氏、宮澤氏より紹介いただき、意見交換を行いました。

＜意見交換の内容＞

- 道路整備がうまくいかず、当初の計画を変更したような所はあったのか。  
→スケジュール通り進まないことはあったが防災道路は概ね整備することができました。

- 道路整備により移転する方のための代替地は用意されていたのか。  
→近くに用意されており、そちらに移転した方もいました。
- 整備後もこの地域に住み続けたい方が多いので、今回も代替地が近くにあるとよい。  
→市では代替地の確保に加え、地区内で代替地として活用できそうな土地について地区にお住まいのみなさまからの情報を募集しています。
- 道路整備で出来た残地はどうしたのか。  
→市で買い取り、一部はポケットパークとして整備しました。



かもめのまちづくり協議会の川畑氏、宮澤氏による説明



ポケットパーク



整備された防災道路